

令和元年 5 月 10 日

各 位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア  
 代表者名 代表取締役社長 新川 宗平  
 (JASDAQ・コード番号：3851)  
 問い合わせ先  
 役職・氏名 専務取締役 世古 哲久  
 電 話 058-371-7275

業績予想の差異発生に関するお知らせ

当社は、本日公表の平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の通期業績につきまして、平成 30 年 5 月 11 日付「平成 30 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました平成 31 年 3 月期の通期業績予想（連結・個別）との差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期 通期連結業績予想（連結・個別）との差異

平成 31 年 3 月期 通期連結業績予想（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	4,565	292	292	175	34 円 78 銭
今回実績 (B)	4,523	426	529	293	58 円 12 銭
増減額 (B - A)	△42	133	236	117	
増減率	△0.9%	45.7%	80.8%	67.2%	
(参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	4,737	658	720	508	101 円 01 銭

平成 31 年 3 月期 通期個別業績予想（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,122	174	115	22 円 85 銭
今回実績 (B)	2,115	279	94	18 円 74 銭
増減額 (B - A)	△6	105	△20	
増減率	△0.3%	60.8%	△18.0%	
(参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	1,752	302	193	38 円 42 銭

## 2. 差異発生理由

当社が平成30年5月11日付「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に対する差異の要因は以下のようになっております。

売上高につきましては、一部タイトルにつきまして発売スケジュールの見直しを行ったものの、国内市場・海外市場の売上が堅調に推移したため、ほぼ当初予想並みとなりました。

営業利益につきましては、上記事項に加え、全社的にコストの見直しを図り、業務改善を進めた結果、利益率が向上し前回予想を上回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記事項に加え、為替差益が発生したことを要因として当初予想を上回りました。

また、個別業績予想に関しましては、売上高につきましては、連結と同様の要因によりほぼ当初予想並みとなりました。

経常利益につきましては、上記事項により当初予想を上回りました。

当期純利益につきましては、固定資産除却損及び国内子会社に対する貸付金に係る貸倒引当金計上により、当初予想を下回りました。

詳細につきましては、本日（令和元年5月10日）公表の「平成31年3月期決算短信」を併せてご覧ください。

以 上